

# 天明の浅间山

掘り起こされた  
—230年前のくらし

# 大噴火



『浅间山夜分大焼之図』  
(小諸市 美濃津洋天氏所蔵)

平成25年9月6日(金)～9日(月)

開催時間: 午前10時～午後6時

会場: スマーク伊勢崎 (3階スマークホール) ※入場無料

◇協力 群馬県教育委員会 群馬県立歴史博物館 (公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団 渋川市教育委員会  
玉村町教育委員会 かみつけの里博物館 嬭恋郷土資料館 スマーク伊勢崎

# 天明の浅間山大噴火

今からちょうど230年前、天明3年(1783年)に浅間山が大噴火を起こし、それに伴い発生した泥流が利根川を流れ下りました。伊勢崎市においても市南西部の利根川沿いの村々が川からあふれ出した泥流によって覆いつくされ、甚大な被害をこうむっています。近年、市教育委員会や県埋蔵文化財調査事業団による発掘調査により、この泥流下から江戸時代の遺跡が発見されるようになってきました。そこで、今回の展示では噴火の様子やその被害状況を描いた絵図の展示や被災地域の発掘調査で発見された遺物の展示から230年前に起こった火山災害のあらましとその時代の人々の暮らしについて紹介します。

## 特別展示解説



9月8日(日)

午前11時と午後2時の2回開催

講師：関 俊明氏

(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団

## 関連イベント

- はたおり体験

9月7・8日(午前10時～午後4時)

対象：小学3年生以上

(送料100円がかかります)

- プラ板ストラップ作り

9月6～9日(午前10時～午後6時)

- スタンプラリー

9月6～9日(午前10時～午後6時)

対象：小学生以下

※関連イベントの受付は会場にて受け付けます



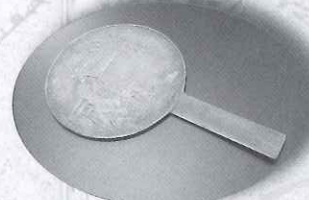
泥流下の建物から発見された下駄  
東宮遺跡(長野原町)



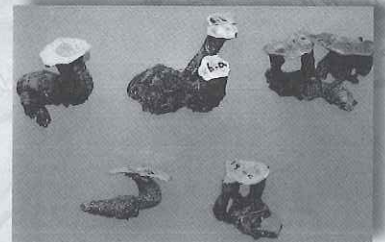
土石なだれで埋まった石段から発見された人骨  
鎌原観音堂(鎌恋村)



泥流下の水田に残された人の足跡  
宮架前遺跡(伊勢崎市)



泥流下から発見された柄鏡  
中村遺跡(渋川市)



泥流下の畑から採取されたサトイモの石膏型  
中棚II遺跡(長野原町)



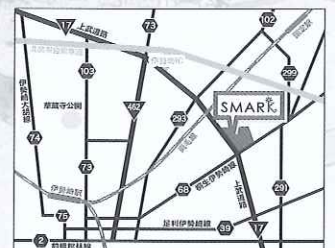
泥流下の建物跡から出土した生活用具  
上福島中町遺跡(玉村町)



スマークホール

※ベルク側3階

スポーツショップ脇に入る



上：『天明三浅間山噴火実況』  
(安中市 美濃部昭夫氏 所蔵)

下：『吾妻川筋被害絵図』  
(伊勢崎市 飯島栄一郎氏 所蔵)

### ◇問合せ先

伊勢崎市教育委員会文化財保護課 TEL0270-63-3636 FAX0270-63-3001